



英国ボスティック社製品

溶剤含まず、低臭性で、隙間をブリッジ
高性能屋根用防水コーティング

フレキシアクリル 水性速乾型

(Bostik FLEXACRYL Quick Drying)



- 溶剤含まず、低臭性でしかも速乾性
- 缶から直接ハケ塗り1回だけ、通常、プライマー不要
- 合成ファイバー入りで隙間をブリッジし、耐久的でフレキシブルな防水被膜を形成

性状と荷姿

グレイ色、ペースト状、比重約1.1。

主成分はアクリル樹脂エマルジョンと合成ファイバー。50缶入り。

用途

- ◆ 屋根の一般メンテナンスと緊急防水補修に特に適していますが、広い面積の改修にも使用できます。また、樋や雨じまいの補修にも使用できます。
- ◆ 施工可能な下地は、古いアスファルト防水、アスファルト系塗料、コンクリート、モルタル、フレキ板、レンガ、金属屋根板、硬質PVC、瓦、タイルなど、など。

下地処理

1. 下地は、構造的に健全で、清潔であること。汚れ、埃、ボロつき、さびなどを充分清掃し、油脂分やコケ類は適切な洗剤や処理方法で除去します。

2. フレキシアクリル水性速乾型は湿った面にも施工できます。表面を十分に清掃し、水が溜まっていたり、濡れて光っている場合には、表面水を拭き取って下さい。
3. ただし、古いさびた金属面、新しい亜鉛鉄板、ボロついた面、過度にポーラスな面にはプライマーが必要です。詳細についてはお問い合わせ下さい。

施工

缶の底から充分に攪拌して均一なペースト状にしてから、缶から直接ハケで1回塗りします。1回塗りで充分ですが、下地が湿っていると2回塗りが必要になる場合があります。下地の隙間や割れ目を完全にカバーしてください。ファイバーが含まれているので、小さな隙間をブリッジします。塗布量は1~20/m²。施工温度は10℃以上。雨が降りそうな時や乾燥しにくい条件がある場合には施工しないで下さい。

乾燥試験

塗膜が乾燥したかどうか、容易に試験できます。水で湿らせた布で表面を擦って、布に色が付かなければ、塗膜は十分に乾燥していて、良好な耐水性を発揮しています。

乾燥した下地に施工した場合、10℃で80～85分後には軽度の雨に耐えるようになります。これは、気温が上がると、大幅に短縮されます。

洗 浄

ハケや施工道具は施工後直ちに水洗いして下さい。

留意事項

フレキシアクリル水性速乾型は、水槽のライニングには適しません。また、常時、人が歩く場所にはタイルなど保護被覆材が必要です。

保 管

フレキシアクリル水性速乾型の缶は密封して、気温+5℃～35℃の倉庫に保管して下さい。凍結を避けて下さい。

健康安全上の注意事項

- ① フレキシアクリル水性速乾型が眼や皮膚に接触しないように保護眼鏡や保護手袋を着用して下さい。
- ② 飲食や喫煙の前には必ず手をよく洗って下さい。
- ③ 詳細については安全データシートをご参照下さい。

特約店

日本総代理輸入元

建築材料コンサルタント

東亜貿易株式会社

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-1100
電話 06-6346-0212 (代) FAX 06-6346-0226
em@toaboeki.com www.toaboeki.com